

### 第3回 下野市総合計画懇話会会議メモ

日 時 平成18年12月8日(金) 13:30~16:55  
場 所 下野市役所国分寺庁舎304会議室、301委員会室(第1グループ)、  
302委員会室(第2グループ)  
出席委員 陣内雄次会長、池田栄委員、倉井進委員、加藤芳江委員、黒須基允委員、  
小川博委員、中澤悦三委員、松本典子委員、倉持幸子委員、岡部章子委  
員、小島恒夫委員、梅山文男委員、茂木正行委員、関口博之委員、上野  
吉一委員  
欠席委員 竹中宏之委員、松本文男委員  
事務局 (企画財政課)  
小口主幹兼課長補佐、長主幹兼係長、福田副主幹、濱野副主幹、坂本主  
事補

平成18年12月8日(金)、第3回総合計画懇話会が下野市役所国分寺庁舎304  
会議室において開催されました。

会長から、「まちづくりの成功事例でニセコ町に関係する資料を読んでいるが、成  
功させるためには市長のリーダーシップが必要であるようだ。本日から本格的にグ  
ループに分かれての議論となるが、活発な議論をお願いしたい。」とのあいさつがあ  
りました。

会長あいさつの後、第1グループ(主にソフト)、第2グループ(主にハード)に  
分かれ、それぞれのグループで討議を行いました。

グループ討議終了後は再度全体で集まり、それぞれのグループで討議した内容の  
報告及び意見交換を行いました。

主な内容は、次のとおりです。

#### 【第1グループ】(主にソフトを中心に議論するグループ)

今後の検討方法を話し合った結果、「こんなまちにしたい」というテーマで各委員  
が思っていることを書き出し、内容を分類した。

各委員からは、学校(いじめのない学校、教育関係の充実など)・子育て(子育て  
支援の充実など)・福祉(市内循環バス、医療福祉の充実など)・行政・将来のまち  
の姿・文化など、幅広いテーマについての意見交換が行われた。次回のグループ討  
議では、これらの意見を見直すとともに、各委員から出されたアイデアを実現す

るためにどのような施策が必要かということについて、より具体的に議論する。

**【第2グループ】(主にハードを中心に議論するグループ)**

主なテーマとしては、観光・地域産業・道の駅などがあるが、既存施設と新規施設を分けて話し合うこととなり、今回は、既存施設についての問題点の抽出や施設を活用するための検討が中心となった。

まず、都市構造や特徴ある地域資源についての確認を行った後、道の駅、歴史資源、商店街についての意見交換が行われた。既存施設の評価については、保健福祉センターのように市内に複数ある類似施設の活用について(それぞれの機能を特化させるなど)とグリムの館の利用状況について話し合った。

今後は、これらを含めた既存施設の更なる活用について議論する。